

六甲ミーツ・アート 芸術散歩2017 関連イベント 池に浮かぶ美術館で1日限りのコンサート! ～11月18日(土) 六甲オルゴールミュージアムで開催～

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:秦雅夫)のグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治)では、2017年9月9日(土)から11月23日(木・祝)まで「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2017」を開催しています。会期中の11月18日(土)に、今回本展で「兵庫宅建ハトマーク賞」を受賞した、公募作家、新山浩+神戸市立科学技術高校制作の《六甲美術館》(展示会場:六甲オルゴールミュージアムエリア)で、同校吹奏楽部による1日限りのコンサートを開催します。



新山浩+神戸市立科学技術高校 《六甲美術館》

■ 「《六甲美術館》ミュージアムコンサート」概要

【開催日時】 11月18日(土) 13:00～13:10、14:00～14:10

【内 容】 <第1回> 13:00～13:10

池に浮かぶ作品の中でコンサートを行います。吹奏学部の生徒計11名がボートで池の中央に展示されている《六甲美術館》に上陸。建物の中で演奏される様子を鑑賞者は、対岸から楽しめます。

【曲目例】 千と千尋の神隠しメドレー、宝島 他

<第2回> 14:00～14:10

一回目の楽器編成にドラム等の大型楽器が加わって、より迫力のある演奏を楽しむことができます。

【曲目例】 おどるポンポコリン、全力少年、YMCA 他



神戸市立科学技術高校 吹奏楽部

【作品介绍】 新山浩+神戸市立科学技術高校 《六甲美術館》

六甲山の麓にある神戸市立科学技術高等学校で教鞭をとる新山浩と、建築を学ぶ生徒たちが制作しました。作品は六甲オルゴールミュージアムの傍にある池に木造の美術館を浮かべるといふ大がかりなものです。美術館の内部には、六甲山の歴史や自然を主題とした日本画やドローイングなどの作品が展示され、それを来場者は岸から双眼鏡などを使って鑑賞します。全長 10mを超える大きな構造体でありながら、六甲山の自然を借景として周囲に溶け込み、展覧会期間中しか見られない特別な景観を作り出しています。

<リリースに関するお問い合わせ先>

六甲オルゴールミュージアム 広報担当
TEL:078-891-1284/FAX:078-891-0111

<六甲オルゴールミュージアム営業概要>

【入館料】 大人(中学生以上)1,030円、小人(4歳～小学生)510円
【営業時間】 10:00～17:00(16:20受付終了)
【休館日】 展覧会開催期間中無休
【所在地】 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-145

『六甲ミーツ・アート 芸術散歩2017』開催概要

【会期】

9月9日(土)～11月23日(木・祝) ※76日間、会期中無休

【開催時間】

10時～17時

※六甲ガーデンテラス等、会場により17時以降も鑑賞できる作品があります。

【会場】

六甲ガーデンテラス、自然体感展望台 六甲^{しだ}枝垂れ★、六甲山カンツリーハウス★、
六甲高山植物園★、六甲オルゴールミュージアム★、六甲ケーブル、天覧台、
六甲有馬ロープウェー(六甲山頂駅)、六甲山ホテル
[プラス会場]TENRAN CAFE [サテライト会場]神戸市立六甲山牧場

【料金】★印の有料施設をお得に巡ることができる「鑑賞チケット」を発売
当日券大人1,850円、小人930円

※会期中で当日外のお好きな日に、いずれかの有料施設に更に1回入場できる特典つきです。

(通常料金は4施設+1施設で、合計大人2,870円～3,600円)

※小人料金:4歳から小学生。

※中学生以上の学生は、学生証の提示で学生割引料金(1,650円)を適用。

※本チケットで4つの有料施設(★印)にそれぞれ会期中1回の入場(当日は再入場可)が可能です。

※六甲ケーブル及び六甲山上バス、六甲摩耶スカイシャトルバス、六甲山東西急行バスの運賃、

「TENRAN CAFE」での飲食料金、「神戸市立六甲山牧場」の入場料は含まれていません。

※プラス会場「TENRAN CAFE」の展示作品については、カフェのご飲食利用が必要です。

※サテライト会場「神戸市立六甲山牧場」の展示作品は、別途入場料金が必要です。

【主催】六甲山観光株式会社、阪神電気鉄道株式会社

【共催】六甲摩耶観光推進協議会

【運営協力】一般財団法人 神戸すまいまちづくり公社、神戸市立六甲山牧場、六甲山ホテル

【特別協力】一般社団法人 兵庫県宅地建物取引業協会

【総合プロデューサー】野田英明 六甲山観光株式会社 取締役 営業推進部長

【総合ディレクター / キュレーター】高見澤清隆 六甲オルゴールミュージアム シニアディレクター

会場とロケーション

「六甲ミーツ・アート 芸術散歩2017」は、六甲山の自然を感じながら、ピクニック気分で現代アート作品を楽しむ展覧会です。すばらしい眺望やオルゴールの澄んだ音色、高山植物や紅葉など、従来の施設の魅力を楽しみながら、アートにふれることができます。

作品イメージ

六甲山というエリアの特性をじっくりと読み込み、自然や景観、歴史を採り入れた作品を各会場に展示します。

※次の作品は、2017年のものです。



明和電機
《ひっぱれ！六甲ケーブルカー》



久保寛子
《Sleeping Guardian》



奥中章人
《Inter-world-sway》



現代美術二等兵《KoiのRock 'n' Roller》
2017年 六甲山カンツリーハウス

コンサートの様子は以下をご参照ください。

